

陸上競技部

■2018年 私が考える一文字

2018年 大きな怪我やトラブルもなく、無事に終わることができました。そこで、部員たちが「2018年 私が考える一文字」を選び、その理由と2019年の抱負を述べました。以下にご紹介します！

部員	一文字	選んだ理由と2019年抱負
2年男子 (部長)	挑	2018年は部長を務め、初めての経験が多い中で試行錯誤しながら新しいことに挑戦し続けてきました。また、練習中に部員同士で競い合う場面では、常に前に出て勝負するように努力しました。2019年でも練習中は部員同士で競い合い、良い勝負ができるようにして、その結果、最後の大会までに100mを11秒台で走れるようにします。また、受験生になる年でもあるので最後まで第一志望校に挑戦し続けます。
2年男子	惜	どのレースを振り返ってみても「あそこでもっと早くスタートをかけとけば」であったり、「もう少しアップを念入りにできていれば」と小さな点での反省点が見受けられたのでこの字にしました。来年は最後の年になりますから悔いの残らないように、そういった小さな所から意識していき、惜しくない一年にしたいと思います。
2年男子	結	昨年度と比べて陸上部としての個々のチーム意識の高まりを肌で感じる事ができた。また今年度は自身のけがや病気が多く起こった年でもあり、気を引き締めるという意味も込めてこの字を選んだ。来年はチームとしてや自らの学業の面でも良い結果に結ばれるように、さらに結束を深め、日々鍛錬を怠らない。
1年男子	動	いろいろな所へ動き、動くことで何かを得た1年だったから。2019年はもっと積極的にいろいろなことへ動いていきたい。
1年男子	躍	受験や高校生活などとても躍動的な一年で自分も成長できたから。来年もさらに成長していきたい。
1年男子	知	たくさんを知った年だった。県という一段階高いレベルの人たちの実力を身をもって知れたので来年は今年以上に挑戦することを意識していきたい。
2年女子 (部長)	自	今年は自己管理がしっかりしていなかったせいで体調を崩して練習が全部こなせなかったり、怪我を自己判断で「大丈夫だ」と思い込んで悪化させてしまい、いざ練習を再開しても自分の思うように走れず、自信が持てなかったり、また自ら進んで部長らしい行動ができなかったのがこの漢字にしました。来年は今年の反省を活かして自分を良い方向へ成長させたいです。
1年女子	学	高校に入学し、新しいことを経験するなかでたくさんを学んだ。勉強の面でも部活の面でもどこかは成長できた年になったと思う。2019年も多くの学びがあるような1年にしたい。
1年女子	戦	今年一年は受験・入学・高校生活、たくさんの初めてのことに挑戦してきた年だから。2019年は挑戦するだけでなく、結果もついてくるような取り組みができるようになる。常に自分のベストを尽くし、努力を怠らない。日常生活を大事にする。2018年よりも充実した一年にする！！
1年女子	走	昨年は受験でほとんど走る機会がありませんでしたが、今年はたくさん走ったからです。また、この一年が走るように短く感じたからです。来年は今年以上にたくさん走りたいと思います！
1年女子	成	今年は高校受験を受けたり、生活が一変したりといろいろなことがあって自分も少し成長したと思ったから。平成も最後の年だったから。2019年は今よりもっと成長して部活も勉強も頑張ります。



陸上競技場での練習



甲子園浜での練習